

## 特許から見た最新業界動向——コスメ（化粧品）関連業界 2018年7月度

「特許から見た最新業界動向」では、毎月、注目技術テーマの業界動向を解説していきます。今月は、コスメ（化粧品）関連業界をピックアップします。

コスメ（化粧品）は、原材料費が安く利益率の高い商品です。その一方で、業界で勝ち抜くためには商品の差別化が必須となります。国内メーカーは、ファッション性の面では海外メーカーに比べるとイメージ訴求力が高いといえず、機能性の面での差別化が重要となってきます。

例えば、乾燥や紫外線から肌を守るための化粧品ですと、その効果の高さや持続性が要求されますし、整髪料ですと、整髪力や髪に与える質感、使いやすさなども重要になってきます。また、近年では、中高年者向けのアンチエイジングの化粧品が注目されていますが、これも機能性に注目したものといえます。

\*本レポートでは、整髪料やスキンケア用品等に関する特許もコスメ関連として集計しています。



コスメ(化粧品)のイメージ

出典 : pixabay <https://pixabay.com/>

家電製品などの日用品が国際的な価格競争に巻き込まれる中、嗜好品としての側面を持つ化粧品は、機能面の工夫によってある程度高付加価値を維持できる商品です。この点から、特許的にも注目されている分野であるといえます。

コスメ関連特許に関する有力企業（同技術分野の高YK値企業）は、下表の通りです。

\* 「YK 値」とは工藤一郎国際特許事務所が開発した企業が保有する特許価値の評価指標です

No	証券コード	企業名	コスメ(化粧品) 関連 YK 値
1	4452	花王(株)	4148.28
2	4911	(株)資生堂	1741.77
3	4917	(株)マンダム	1350.06
4	4922	(株)コーワ	995.31
5	4919	(株)ミルボン	785.97

同技術分野の有力企業上位 5 社（連結子会社のYK 値を含めて集計）

本技術分野の高YK 値特許をピックアップすると以下の通りです。

これらは、いずれも機能性に注目した特許です。特許 4762362 号は脱色ムラ・染色ムラを防ぐ染髪料。特許 4518520 号は水性系で低粘度でありながら整髪力にすぐれる整髪料。特許 4294505 号は、抗菌活性を有する化粧料です。

証券コード	企業名	特許番号	発明の名称	コスメ(化粧品) 関連 YK 値
4911	(株)資生堂	4518520	整髪用化粧料	288.05
4452	花王(株)	4762362	毛髪化粧品	219.27
4917	(株)マンダム	4294505	防腐殺菌剤並びに該防腐殺菌剤を配合した化粧料、医薬品及び食品	103.25

同技術分野有力企業が保有する高YK 値特許（代表的なものを掲載）

本技術分野の係争のうち、有力上場企業が関連しているものとして、以下のような係争があります。これは上記特許 4762362 号「毛髪化粧品」に関する係争です。なお、本技術分野では、上場、未上場問わず非常に多数の係争が起こっており、特許の争いが非常に多い分野であるといえます。

審判番号	種別	攻撃側 → 防御側	結果	発明の名称
2011-800178	無効	ホーユー(株) → 花王(株)	請求取下	毛髪化粧品

同技術分野有力企業 特許に関する係争（代表的なものを掲載）

本解説記事の有力企業は、企業が保有する特許価値の評価指標である「Y K値」を用いて選定されています。また、Y K値を用いた技術力から見た企業割安指標として「Q K値」があります。Q K値ランキングを、以下の画面から見ることができます。

<http://www.kudopatent.com/casestudy/quick.html>

#### ※1 Q K値とは…

Q K値とは、Y K値と時価総額を関連付け、企業規模に合わせて平準化した数値です。競合企業に比してQ K値が大きいということは特許価値と比べて時価総額が小さいことを示し、株価は割安と考えることも可能です。

#### ※2 Y K値とは…

Y K値とは、特許の独占排他力（特許権保持者がいかに事業を独占しているかを示す力）を評価することに主眼を置いた特許価値評価手法（Y K S 手法）により、競合会社等の閲覧請求、異議申し立て等のアクションポイントを集計して算出する数値です。Y K 値が高い企業ほど他社と比べて特許で稼ぐ力が大きい企業といえます。Y K 値は、いわば、どれだけ注目、警戒されているかを数値化したものです。